

ニュースフラッシュ

広島県鉄構工業会

ホームページを大幅更新

動画で業界をPR

広島県鉄構工業会（理事 長 山本泰徳・ステントス社長）はこのほど、組合ホームページを更新、PR動画の追加や贊助・協力企業紹介ページを設けるなど内容を充実させた。

追加した動画は山本理事長のインタビュー（You Tubeとリンク）①あい

さつ②公共工事の見積もり有料化実現実績や古い商習慣の見直しなどの取り組み③業界の現状④BIMや3D図面を活用した「ものづくり」。日本の安心・安全な生活を守る建築物をつくる仕事とその責任⑤DXへの取り組み⑥ファブの仕事に必要な原則として「工期

設定・コスト・品質」を取り上げ、立体化図面の活用、DX化など新しい技術への取り組みを紹介④労働環境と人材育成⑤休日やプライベート充実への取り組み①の4点。

その中で、「自分たちが作った（関わった）仕事が見えるやりがいのある仕事。100%のオーダーメイドの作品を作る楽しさがある」としている。

また、新たに設けた「お役立ち情報」では、業界関連企業の製品・サービスの

PRや補助金制度などを紹介している。

そのほか、公共工事の見



山本理事長によるあいさつ動画（組合HPより）

積もり設計依頼ページでは、料金設定や業務のフローチャートなどを明記している。全体的には組合シンボルマークの青色を基調としたデザインとした。